

## 地域社会との共存共栄

### 金融を通じた地域貢献

#### ■ 定期預金で滋賀県ゆかりのアスリートを応援

お客さまにお預入いただいた定期預金残高の0.005%相当額をアマチュアスポーツを支援する「レイクス・スポーツファンド」へ寄付しています。

2020年9月、1,650千円を贈呈。滋賀県での国民スポーツ大会開催を控え、滋賀県内のスポーツ振興を応援し、地域活性化を図っています。



### 地域に根ざした社会貢献

#### ■ 実験的・開拓的な地域福祉活動に対して助成

「社会福祉法人しがぎん福祉基金」は、地域福祉の向上を願い、当行創立50周年を記念し1984年に設立。滋賀県内で展開される福祉の実験的・開拓的な取り組みに対して幅広く助成を行うもので、助成先を県内に限定した全国でもユニークな基金です。

「当行を支えていただいている地域の皆さまに何とかお礼がしたい」との創設者の思いを現在も受け継いでいます。第36回となる2021年度は、6団体に総額684万円を贈呈。助成累計は504件で総額3億8,190万円となりました。

### CS(お客さま満足)の向上を目指して

#### ■ 多くのお客さまに安心してご利用いただくために

CSRの観点から役職員に対して「認知症サポーター養成講座」(2021年3月末時点、376名登録)や「高齢者疑似体験講座」「AED講習」等を実施し、役職員のサービス力向上に努めるとともに、店舗設備のバリアフリー化を進めています。



耳マーク・筆談用ボード・コミュニケーション支援ボード



AED(自動体外式除細動器)



老眼鏡とルーペ

## SDGs 私募債「つながり」

子どもたちの未来、  
持続可能な社会を想い、つながる社会へ

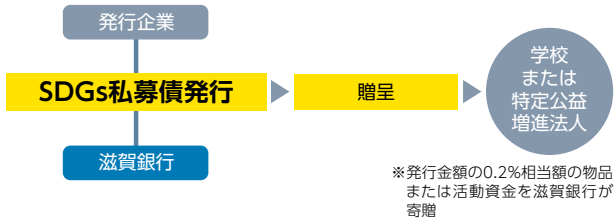


SDGs 私募債「つながり」は、SDGsの普及拡大と社会的課題解決の取り組みを応援するため、「SDGsの趣旨に賛同する」ことを表明した企業さまの私募債発行額の0.2%相当額を当行が拠出し、学校や特定公益増進法人に対して、子どもたちの学びや成長を応援する物品を寄贈したり、社会的課題解決に向けた活動資金を寄付する商品です。

2014年に取扱開始したCSR私募債を、2018年9月にリニューアルしたもので、活動資金の寄付を選択肢に加えることにより、持続可能な社会の実現につながる取り組みを、より柔軟に応援することが可能となりました。2020年度、SDGs 私募債は62件、61億円発行されました。

CSR私募債からの累計発行件数(2021年3月末現在)は580件、発行総額は506億円と、大変多くの企業さまにご賛同いただき、497先の学校などに総額7,961万円相当の寄贈や寄付を行っています。

### ●商品の仕組み



### ●リニューアルによる主な変更点

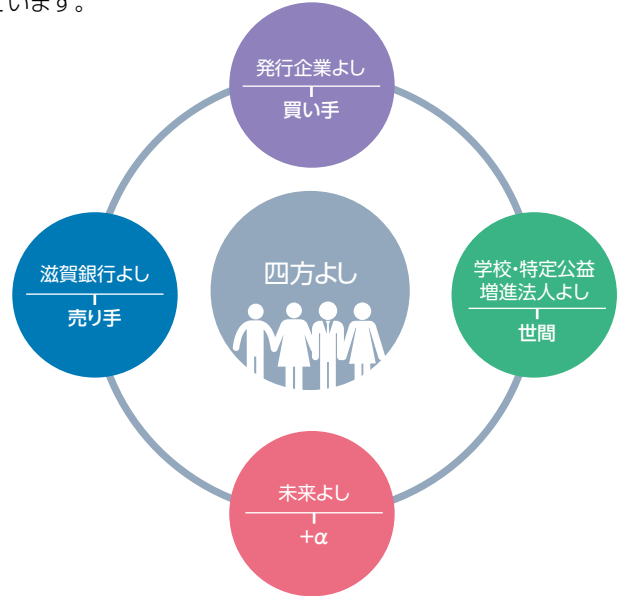
	CSR私募債	SDGs 私募債
発行企業	PLB賛同・格付取得企業	SDGs賛同書提出企業
寄贈先	学校または特定公益増進法人 (変更なし)	
寄贈内容	物品の寄贈	物品の寄贈・活動資金の寄付

### ■SDGs 私募債導入による発行企業さまのメリット

- ・次世代の人材育成や公益性の高い活動を、間接的に支援することができます。
- ・SDGsや地域貢献に対する企業さまの取組姿勢を広くアピールできます。
- ・優良企業であることの証明や、企業イメージの向上につながります。

## 地域社会との“四方よし”

近江商人の商人道徳「三方よし(売り手よし、買い手よし、世間よし)」。SDGs 私募債は、この「三方よし」に「未来よし」を加えた「四方よし」を実現することで、地域社会との共存共栄を目指しています。



<b>【売り手】</b>	<b>滋賀銀行</b> → 資金ニーズの発掘
<b>【買い手】</b>	<b>発行企業</b> → 地元への社会貢献、優良企業の証明、イメージ向上
<b>【世間】</b>	<b>学校・特定公益増進法人</b> → 学びや成長を応援する物品の贈呈・社会的課題解決に向けた活動資金の寄付
<b>【+α】</b>	<b>未来よし</b> → 子どもたち・地域社会の明るい未来の実現

これからもさまざまな金融商品を通じて、地域社会の発展と明るい未来を願う皆さまの想いをかたちにして、持続可能な社会の実現に貢献していきます。